

令和4年度 木戸小学校運動会

5月21日（土）に開催した運動会では、多くの保護者の皆様から子どもたちにご声援をいただきました。感染症対策の観点から、今年度も学年を分けての分散開催となりましたが、前半・後半どちらにおいても、子どもたちの活躍が光る、素晴らしい運動会となりました。まさに「最後まで 心ひとつに 輝け木戸っ子」のスローガンの通り、限られた中での競技や応援に、精一杯取り組んだ子どもたちでした。温かい応援を、ありがとうございました。



～応援リーダー長の感想～

「思いよ、届け！」

赤組応援リーダー長 Tさん

3年ぶりに応援の声が聞こえた運動会でした。応援合戦ができると知った時、私は、去年や一昨年の先輩方の分まで、全力で声を出そうと決めました。毎日の練習では、全校の見本となる声を出すこと、みんなで心一つにしてパフォーマンスをすることを意識して頑張りました。

迎えた本番。応援合戦で全力を出し切り、大きな拍手をもらった時、私たちの思いが届いたのだと感じました。全力で応援をしてくれた全校の皆さんの力があってからです。本当にありがとうございました。

「心一つに」

白組応援リーダー長 Tさん

今年の運動会も、分散での開催だった。応援の全体練習も分散で行った。

だが、運動会へ向かう意識は、みんな同じだった。

「心一つに」

今年のスローガンの前半部分だ。

分散でも、声出しの応援や振り付けができることに感動した。

運動会は、児童や先生方、そして木戸小学校の地域の皆さんのおかげで開催できたものだと思う。本当にありがとうございました。